

無名塾
2026

演出

仲代達矢

上演台本

岡山 矢

出演

赤羽秀之

中山 研

本郷 弦

川村 進

円地 晶子

朝日 望

島田 仁

中山正太郎

小林晃平

等伯

反骨の画聖



能登・七尾が生んだ稀代の絵師、長谷川等伯。
生涯を賭して闘い続け、追い求めたものとは――。

国宝「松林図屏風」長谷川等伯筆 東京国立博物館所蔵
出典：国立文化財機構所蔵品統合検索システム(<https://colbase.nich.go.jp/>)

2026年3月7日[土]・8日[日] 能登演劇堂

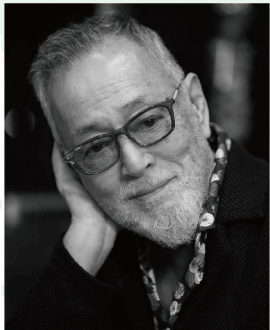
14時開演(開場13時30分)

14時開演(開場13時30分)

主催=(公財)演劇のまち振興事業団

等伯

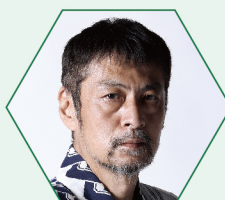
—反骨の画聖—



藝ごとは
貴くもあり
浅ましくもあり

演出

浅田



赤羽秀之



中山 研



本郷 弦



川村 進



円地 晶子



朝日 望



島田 仁



中山正太郎

小林晃平

無名塾 2026

国宝「松林図屏風」——、圧倒的な画力と稀有な表現力で見る者の心を捉えて放さない、この「松林図屏風」を描いた人物こそが、謎多き絵師、長谷川等伯である。

1539年、安土桃山、未だ戦乱の世。能登半島・七尾の染物屋に生まれ、その才能を絵仏師として開花させた一人の男は、やがて京都へ上り、絵師として「等伯」の画号を名乗る。当時、画壇に君臨した狩野派の圧力に屈することなく、等伯は、我が子や弟子たちと共に、京の名刹の襖絵や天井画を次々に手掛けるまでの活躍を見せる。下剋上の世、不安定な政情に翻弄されながらも、彼は、その筆の力で真に優れた絵を追ひ求め、己の魂を燃やし続けた。

裏い掛かる苛酷な運命に抗いつつ、等伯はなぜ、あの静謐な「松林図屏風」を描いたのか——。反骨の画聖、長谷川等伯の生涯を、能登に深い縁を持つ無名塾が総力で描き出します。



スタッフ 上演台本:岡山 矢 美術:林 清人 照明:遠藤正義 効果:山岸和郎 音楽:日高哲英 衣裳:竹林正人 かつら:斎藤三郎 舞台監督:中村信一
製作:無名塾 主催:(公財)演劇のまち振興事業団 宣伝(デザイン):市川きよあき イラスト:伊野孝行 写真:石川 純 文:角田美和) Nakadai Photograph by Katsuo Hanzawa

2026年3月7日[土]・8日[日] 能登演劇堂

14時開演(開場13時30分)

14時開演(開場13時30分)

チケット予約開始日=友の会先行:9月19日[金](友の会対象公演ではありません)・LINEお友だち先行:9月26日[金]・一般予約:10月3日[金] 各日10:00から

●チケット料金[全席指定] 一般:6,000円(当日:6,500円)

●チケットお取り扱い 能登演劇堂チケットサービス

TEL:0767-66-2323 (休館日:毎週月曜日・祝日
但し公演日は除く)

お問い合わせ先 公益財団法人演劇のまち振興事業団 能登演劇堂
〒929-2222 石川県七尾市中島町中島上部9番地 Tel:0767-66-2323

※本公演は友の会対象公演ではないため、友の会会員の方の自動配席はありません。
※車椅子ご利用の方は事前に能登演劇堂(Tel:0767-66-2323)までお問い合わせください。
※未就学児入場不可。

●乗り継ぎバスについて 東武トップツアーズ(株)七尾支店 TEL:050-9001-9679
公演当日に乗り継ぎバスが開演時間に合わせて1日1往復運行します。

※有料/事前予約制/乗り合い制
申し込み方法については能登演劇堂
HPにて随時お知らせします。



JR金沢駅西口 → 能登演劇堂(直通)・・・約2時間
JR七尾駅 → 能登演劇堂(和倉温泉経由)・・・約40分
JR和倉温泉駅 → 能登演劇堂・・・約30分

